

# 環境厚生委員会資料

病 院 局  
令和6年10月1日・2日

## ■ 予算案 1件

第114号議案 令和6年度島根県病院事業会計補正予算（第2号）・・・1

## ■ 報告事項 2件

1 病院局における障がい者雇用の状況について・・・2

2 中央病院経営改善実行プランについて・・・3

## 【別冊資料】

中央病院経営改善実行プラン2024

令和6年度島根県病院事業会計補正予算(第2号)  
(9月補正予算)

## 1. 概要

- (1) 共済基礎年金拠出金負担率の変更による一般会計負担金の減  
(2) 職員配置の状況(現員現給の反映)による給与費の増減

## 2. 県立中央病院予算

(単位:千円)

科 目	補正前	補正額	補正後	概 要
(収益的収入及び支出)				
1 中央病院事業収益	21,332,635	▲ 14,473	21,318,162	
2 医業外収益	2,732,943	▲ 14,473	2,718,470	
3 うち一般会計負担金	1,249,945	▲ 14,473	1,235,472	共済追加費用・共済基礎年金拠出金の減
4 中央病院事業費用	21,870,940	126,049	21,996,989	職員数(一般職:本局職員を含む) 1,068人 → 1,054人
5 医業費用	21,103,099	126,049	21,229,148	
6 うち給与費	10,287,325	126,049	10,413,374	
7 収支差引(1-4)	▲ 538,305	▲ 140,522	▲ 678,827	

## 3. 県立こころの医療センター予算

(単位:千円)

科 目	補正前	補正額	補正後	概 要
(収益的収入及び支出)				
1 こころの医療センター事業収益	2,688,327	▲ 3,211	2,685,116	
2 医業外収益	972,324	▲ 3,211	969,113	
3 うち一般会計負担金	784,936	▲ 3,211	781,725	共済追加費用・共済基礎年金拠出金の減
4 こころの医療センター事業費用	2,942,998	▲ 15,852	2,927,146	職員数(一般職) 177人 → 177人
5 医業費用	2,814,654	▲ 15,852	2,798,802	
6 うち給与費	1,832,436	▲ 15,852	1,816,584	
7 収支差引(1-4)	▲ 254,671	12,641	▲ 242,030	

## 病院局における障がい者雇用の状況について

### 1. 制度概要

障害者の雇用の促進等に関する法律第38条第1項の規定に基づき、国及び地方公共団体の任命権者には一定数以上の障がい者雇用に義務づけ

### 2. 病院局における障がい者雇用率の状況（令和6年6月分・島根労働局報告数値）毎年6月1日現在の状況を報告

	法定雇用障がい者数の算定の基礎となる職員数（人）	障がい者の数（人）	実雇用率（%）	不足数（人）	法定雇用率（%）
R4. 6. 1	777. 5	1 3	1. 67	7	2. 6
R5. 6. 1	794	1 7	2. 14	3	2. 6
<b>R6. 6. 1</b>	<b>825. 5</b>	<b>2 3</b>	<b>2. 79</b>	<b>0</b>	<b>2. 8</b>
増減(R6-R5)	+31. 5	+ 6	+0. 65	△ 3	+0. 2

※ 実雇用率 2.79%は法定雇用率 2.8%を下回っているが、障がい者の不足数は0であり、「実雇用率が法定雇用率を下回っていても不足数が0であれば法定雇用率達成」とされていることから、法定雇用率は達成。

※ 職員数等は、障がいの程度や勤務時間に基づく換算により算出することとされているため、実人数とは異なる。

※ 全職員 1,499.5 人に占める医師、看護師等 1,016.5 人の割合に応じて適用される除外率（45%）により、全職員の 45%（674 人）が算定の基礎となる職員数から除外される。

#### ・ 主な変動理由（令和5年7月以降）

中央病院、こころの医療センターに設置しているワークセンターに、会計年度任用職員として障がい者を採用したことにより6名分増

### 3. 採用試験の実施状況

- ・ 5月以降 障がい者を受験対象に含めた県立病院正規職員採用試験を実施
- ・ 随時 障がい者を対象とした会計年度任用職員（ワークセンター勤務）採用試験を実施

### 4. 今後の取組等

- ・ 「島根県病院局障がい者活躍推進計画」に基づき、引き続き、障がいのある職員がその特性や個性に応じて能力を十分に発揮し、働きやすく、やりがいを感じる事ができる職場づくりを推進する。
- ・ 障がい者の働きやすい職場環境づくりや障がい特性に応じた雇用管理に関する理解を深めるための「職員研修」を継続的に実施する。
- ・ 先駆的な取り組みをしている医療機関の事例を県立病院に設置するワークセンターにおける業務の選定等に活用し、作業の集約化、更なる雇用の創出・離職防止、環境整備等を図る。

#### 【参考】知事部局等の障がい者雇用率の状況

	実雇用率（%）		法定雇用率（%）	
	R6. 6. 1	R5. 6. 1	R6. 4. 1から	R6. 3. 31まで
知事部局	2. 86	2. 70	2. 80	2. 60
教育委員会	2. 51	2. 48	2. 70	2. 50

## 中央病院経営改善実行プランについて

### 1 経緯

- ・ 総務省が示した「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」に基づき、令和6年3月に「島根県立病院経営強化プラン」を策定。
- ・ 具体的な取組を示した「中央病院経営改善実行プラン」の令和6年度版を6月に策定。
- ・ 持続可能な病院経営を確保するため、「中央病院経営改善実行プラン」に記載した取組を進め、病院一丸となって収支改善に取り組む。

### 2 経営改善実行プランに基づき取り組む事項

#### (1) 入院患者確保

- ・ 二次医療機関からの紹介患者の増加、医師会との連携等
- ・ 経過観察入院の推進
- ・ 周産期医療提供の充実
- ・ 患者サービスの向上
- ・ 対外的な連携の取組  
(広報の推進、地域医師会との連携、島根大学医学部附属病院との連携強化と役割分担)
- ・ ベッドコントロールの適正化
- ・ 高機能ドック利用促進のための取組実施

#### (2) 診療報酬単価のさらなる向上

- ・ リハビリの実施体制強化等、部門における生産性向上
- ・ 外来診療の適正化・効率化（逆紹介に係る定期フォロー実施等）
- ・ ハイケアユニット病床の適正化

#### (3) 人員確保・人材育成と働きやすい職場環境づくり

- ・ 中長期的な病院機能等を踏まえた医師の確保
- ・ 病院機能維持向上のためのメディカルスタッフの確保・育成
- ・ 業務の効率化（ICT、RPA等の活用）
- ・ 働きやすい職場環境づくり（働き方改革の実施）

#### (4) 予防医療の推進

- ・ 高機能ドックの利用促進のための取組実施
- ・ 市民公開講座（出前講座）の開催

#### (5) 意識改革の徹底

- ・ 管理者及び院長による各診療科等ヒアリングの実施
- ・ 経営状況や経営改善計画・経営分析の共有

### 3 取組を踏まえた収支シミュレーション

#### (1) R6年度以降の推計条件

##### ○ 収入

- ・ 患者数及び診療単価については、R6目標値で推移。
- ・ その他の収入については、R5決算並で推移。

##### ○ 支出

- ・ 給与費については、R5決算額にR6、R7職員採用に伴う増加分を反映。
- ・ 資本的支出については、近年の実績並で推移。
- ・ その他の支出については、R5決算並で推移。
- ・ こころの医療センターから借り入れている5億円については、R6年度末返却予定を反映。

#### (2) 推計結果

- 上記の条件で推計した場合（黒実線）、R9には現金預金残高が枯渇。

- 病院経営を維持できるように、R7以降患者数、単価目標を設定。

試算①の考え方：患者数、単価ともR6目標値から増加。

試算②の考え方：患者数は据え置き、単価について試算①よりも増加。

中央病院 現金預金残高の推計

